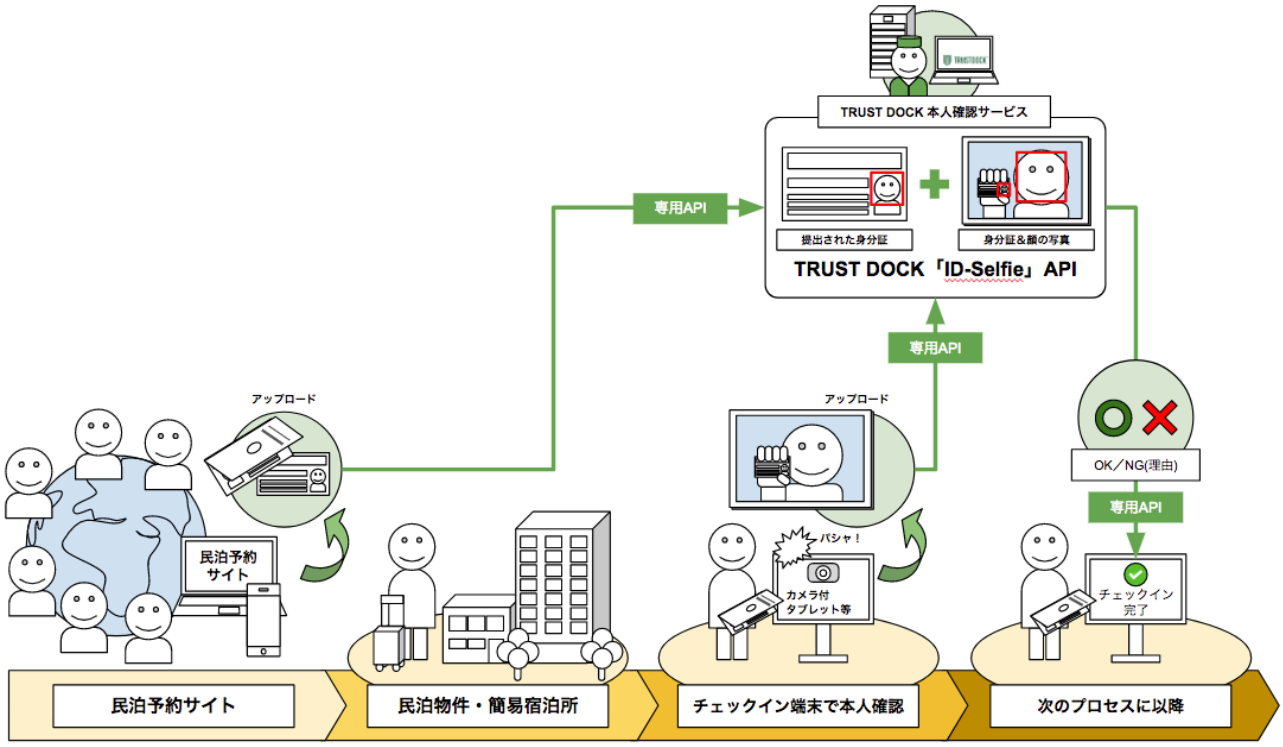
Press Release

2018 年 3 月 5 日
株式会社ガイアックス

ガイアックス、民泊や簡易宿泊所の無人チェックインを実現する、当人確認「ID-Selfie（ID セルフィー）」機能の API を開発・提供開始

株式会社ガイアックス（本社：東京都千代田区、代表執行役社長：上田　祐司、証券コード：3775、以下　ガイアックス）は、API 型本人確認サービス「TRUST DOCK」にて、民泊予約サイト事業者や物件管理事業者向けに、旅行者のチェックイン時の本人確認を無人で実現する「ID-Selfie（ID セルフィー）」機能の API を開発、提供を開始しました。

これにより、民泊運営管理ツールを提供している事業者は、宿泊台帳サービスやチェックイン端末に「ID-Selfie（ID セルフィー）」API を組み込むだけで、宿泊者の本人確認業務をフロントスタッフを置くことなく、無人でおこなうことが可能になります。



■訪日外国人観光客の急増にホテル足りず、2018 年には民泊新法施行へ

「観光立国」を標榜する日本は、東京五輪が行われる 2020 年までに年間 4000 万人の外国人観光客の誘致を目指しています。訪日外国人観光客数も、2012 年まで年間数百万人単位で推移してきましたが、2016 年には 2400 万人以上に跳ね上がり、目標達成も現実味を帯びてきています。

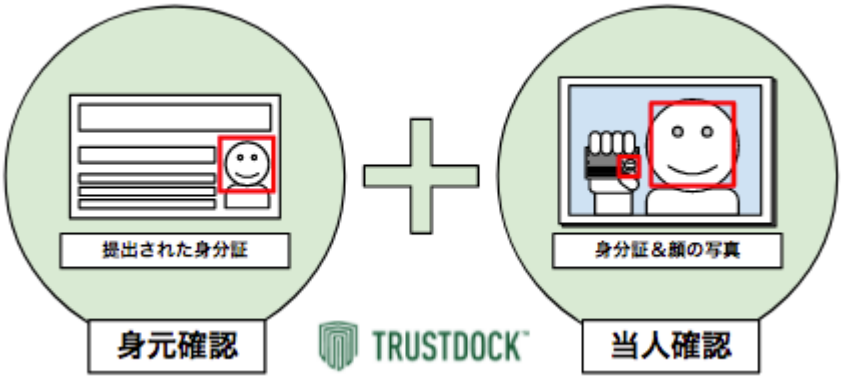
その訪日外国人観光客の急増に対応するため、民泊新法（住宅宿泊事業法）、改正旅館業法が 2018 年 6 月 15 日に施行されます。2017 年 12 月 26 日に観光庁から発表された民泊新法のガイドラインでは、宿泊者の本人確認および宿泊者名簿の記録の方法が定義づけられました。また、2018 年 3 月 15 日より、民泊事業者の事前届出、登録が始まります。

民泊新法により、民泊が合法と認められ、今後、民泊は日常生活に広く浸透すると見られています。

■TRUST DOCK はチェックイン時に身分証と連携・照合して「当人確認」を実現

TRUST DOCK の「ID-Selfie（ID セルフィー）」では、旅券を含む身分証による「身元確認」と、チェックイン時の「ID-Selfie（ID セルフィー）」による「当人確認」の両方を連携することで、宿泊者の本人確認（身元確認＋当人確認）を API 経由で実現できます。

さらに、身元確認時に取得した必要情報を API 連携するため、宿泊者自身がチェックイン時に情報を入力することなく、宿泊名簿の作成が可能になります。



■ガイアックスの API 型本人確認サービス「TRUST DOCK」について

ガイアックスの API 型本人確認サービス「TRUST DOCK」では、API 経由でお客様の申請情報と身分証画像を専用システムにお送りいただくことで、オンラインで本人確認の結果を返答いたします。これにより、サービス事業者は本人確認用の管理画面の開発や業務オペレーターを用意することなく、低コストで、本人確認を行うことが可能です。また、個人番号（マイナンバー）取得業務にも対応、さらには登記簿謄本による法人確認も含め、全て API でシステム連携できるため、個人間送金やソーシャルレンディング、クラウドファンディング、そして民泊や簡易宿泊所のチェックイン等、あらゆるオンラインサービスの本人確認や KYC 業務にご利用いただけます。

■関連 URL

API 型オンライン本人確認サービス「TRUST DOCK（トラストドック）」 https://trustdock.io/business/

■株式会社ガイアックス 概要

設立：1999 年 3 月
代表執行役社長：上田 祐司
本社所在地：東京都千代田区平河町 2-5-3 Nagatacho GRID
URL： http://www.gaiax.co.jp/

本件に関するお問い合わせ先
株式会社ガイアックス 広報窓口：高野 TEL：03-6869-0018 MAIL： hiroshi.takano@gaiax.com
株式会社ガイアックス サービス窓口：千葉 TEL：03-5759-0355 MAIL： inquiry@trustdock.io